

ボイラ研究

NO.395

平成28年2月発行

ISSN 0387-0162

FEBRUARY 2016

2

Journal of Japan Boiler Association

「最近の地震力評価法と防振(震)技術」小特集

一般社団法人

日本ボイラ協会

ボ イ ラ 研 究

Journal of Japan Boiler Association

第 395 号

No. 395

平成 28 年 2 月

February 2016

— 目 次 CONTENTS —

ぐらびあ レンズ雲 1

論 説 Essay

「最近の地震力評価法と防振（震）技術」小特集に寄せて 曾根 彰 4

Foreword for Small Special Issue : Recent Seismic Force

Evaluation Methods and Vibration Control Technologies by Akira Sone

解 説 Explanation

地震力評価手法の変更点の紹介 曾根 彰 7

Introduction of Changes in the Seismic Force Evaluation Method by Akira Sone

最近の感震器・地震計およびそれらを使用したシステム事例 矢野晶史 13

Recent Seismoscope, Seismometer and the System Examples

Using Them by Akifumi Yano

防振技術のメカニズムと今後の課題 古屋 治 21

Mechanism of Vibration Isolation Technique and Future Tasks by Osamu Furuya

東日本大震災後の建築構造物と設備機器の耐震設計法の改訂概要 古屋 治 26

Revision Outline of the Seismic Safety Design Method for Architectural

Structure and Equipment Instrument after the Great East Japan Earthquake

..... by Osamu Furuya

平成27年度全国工作責任者大会質問および回答 一般社団法人日本ボイラ協会 31

Discussed Items in National Congress of Persons Responsible

for Workmanship in 2015 by Japan Boiler Association

連載 ボイラー技術の史的展開〔第16回〕

7. 船用ボイラー技術の進展（その3） 小澤 守 39

新・省エネ講座(25) 2. ボイラー本体および補機

（2.6 給水温度上昇による省エネルギー） 49

お知らせ 第45回全日本ボイラー溶接士コンクールの開催について 53

特集号（8月号）掲載論文等の募集について 54

お知らせ

第45回全日本ボイラー溶接士コンクールの開催について

第45回（平成28年度）全日本ボイラー溶接士コンクールを以下の要領で開催いたします。
全国から多数の選手のご参加をお待ちしております。

主 催 一般社団法人 日本ボイラ協会

後 援 厚生労働省

開催日および会場

開催日 平成28年5月12日(木) 被覆アーク溶接厚板

平成28年5月13日(金) 被覆アーク溶接中板および炭酸ガスアーク溶接

会 場 一般社団法人 日本ボイラ協会JBAビル

〒105-0004 東京都港区新橋5-3-1

参加資格 特別ボイラー溶接士または普通ボイラー溶接士の資格を有するもの

競技種目 被覆アーク溶接厚板, 同中板または炭酸ガスアーク溶接のいずれか1種目とする。

参加人員 (1) 被覆アーク溶接 50名(厚板25名, 中板25名)

(2) 炭酸ガスアーク溶接 15名

※定員を超えた場合は、主催者側において調整します。

参 加 費 会 員：10,000円(参加者所属支部が助成)

非会員：35,000円(消費税別)

申込方法 会員は所属する当協会各支部あてに、非会員の方は本部技術普及部まで、平成28年3月4日(金)までにお申し込みください。参加申込書は当協会ホームページ(<http://www.jbanet.or.jp/conference/contest/>)からダウンロードできます。

表 彰 平成28年11月18日(金)に開催予定の第54回全日本ボイラー大会において、被覆アーク溶接厚板の部の優勝者には厚生労働大臣賞、被覆アーク溶接中板の部の優勝者には厚生労働省労働基準局長賞が授与されるほか、入賞者には当協会会長賞が授与されます。

**溶接技能
証 明** ボイラー溶接士免許の更新に用いる「溶接技能証明」を希望する場合は、申込時に併せて申請してください。ただし、特別ボイラー溶接士で免許の更新に用いる「溶接技能証明」を希望する場合は、アーク溶接厚板の種目に参加してください。

なお、前記証明の交付はコンクールの成績が免許更新の要件を満足する場合であって、免許の有効期間が平成28年8月31日(成績判定日)から平成29年8月31日までのものに限りします。

お知らせ

特集号（8月号）掲載論文等の募集について

当協会では、機関誌「ボイラ研究」特集号（8月号）へ掲載する論文、解説を募集しています。

今回の特集号のテーマは下記のとおりです。なお、機関誌に掲載された論文等は、当協会技術賞が授与される場合があります。奮ってご応募ください。

特集号テーマ：「ボイラー取扱者のための水管理」（仮題）

ボイラーにおける水管理について、腐食防止、スケール付着防止・除去および災害時の対策等に関する技術的事項や、効果的な水管理例に関する論文、事例

応 募 要 領

◎応募資格

特に制限はありませんが、他誌に発表したものと同一でないものとします（企業、大学、研究機関等の社内報等に掲載されたものを除く）。

◎原稿の分量（図、表、写真を含む）

- ①機関誌5～7ページ分（9 000～13 000字程度）となります。
- ②投稿原稿は、当協会の編集委員会において審査を行い、採否を決定します。
- ③掲載された原稿の著作権は当協会に帰属します。

◎原稿締切日 平成28年5月13日（金）

◎原稿送付先およびお問い合わせ先

〒105-0004 東京都港区新橋5-3-1 JBAビル4階
一般社団法人 日本ボイラ協会
担当 技術普及部 市原俊彦
TEL 03-5473-4515 FAX 03-5473-4522
E-mail : toshihiko-ichihara@jbanet.or.jp

好評発売中！

日本ボイラ協会 発行

ボイラーの水管理

小型貫流・中型ボイラーユーザーのための水管理

B5 判／120 頁

定価 2,700 円（本体 2,500 円＋税）

2015 年 10 月発行

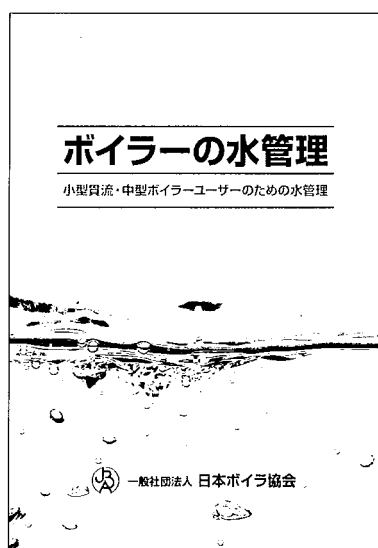
◆日常の水管理に必要な基礎知識を、イラスト・図表を駆使してわかりやすく解説！

◆小・中規模のボイラー取扱者必読の書！

ボイラーの事故や故障には、水に起因するものが多く含まれています。スケールの付着や腐食の防止のために、ボイラーの水管理は大変重要です。

ボイラーを取り扱うには、水管理の基礎的な知識を身に付けた上で、ボイラー水の pH 調節、軟化装置の維持管理などを行う必要があります。

本書は、主に小型貫流・中型ボイラーを扱う初心者の方々にも、水管理に必要な基礎的な知識が習得できるようにわかりやすく編集しています。



INDEX

- | | |
|-----------------|--|
| 1 水管理の目的と基本 | 8 ボイラーの日常管理 |
| 2 水管理の基礎知識 | 9 ボイラー休止中の処置 |
| 3 ボイラー水処理に関する障害 | 10 排水処理 |
| 4 水管理における水 | 11 JIS B 8223:2006 ボイラの給水及びボイラ水の水質（抜粋） |
| 5 ボイラー用補給水処理 | 追補 JIS B 8223:2014 ボイラの給水及びボイラ水の水質（抜粋） |
| 6 ボイラー系水処理 | |
| 7 ボイラー水のブロー管理 | |

＜お申込み・お問い合わせ＞当協会都道府県支部または本部技術普及部（03-5473-4514）まで

好評発売中！

日本ボイラ協会 発行

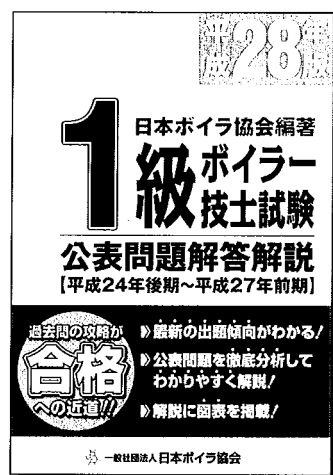
- ◆お待たせしました！ 2 級に続き 1 級も新たに発刊！
- ◆公表問題を徹底分析！要所に図を配したわかりやすい解説！
- ◆最新の出題傾向がよくわかる！

平成28年版

1 級ボイラー技士試験 公表問題解答解説

【平成 24 年後期～平成 27 年前期】

A5 判／248 頁 定価 2,160 円（本体 2,000 円＋税）

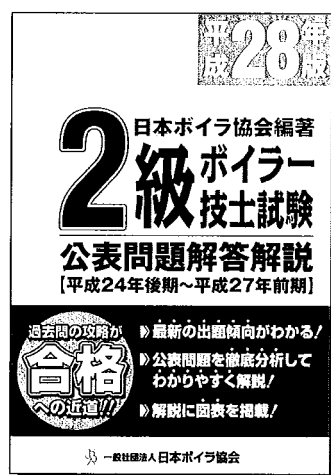


平成28年版

2 級ボイラー技士試験 公表問題解答解説

【平成 24 年後期～平成 27 年前期】

A5 判／249 頁 定価 2,160 円（本体 2,000 円＋税）



<収録内容（1 級・2 級とも）>

ボイラーの構造に関する知識／ボイラーの取扱いに関する知識／燃料及び燃焼に関する知識／関係法令

<お申込み・お問い合わせ>当協会都道府県支部または本部技術普及部（03-5473-4514）まで